

9割が「紙媒体」で広報紙を読むと回答 すべての市民に情報を“しっかり”届けます

2026年9月10日
広報プロモーション室広報課

配布方法・発行回数の見直しを検討

これまでの広報あかしは、主に新聞折り込みや希望者へのポスティングにより配布していましたが、新聞購読者の減少などに伴い、市政情報が十分に届いていない世帯があることが課題となっていました。この課題を解消し、市政情報を全ての市民に届けるため、2026年7月号から広報紙の全戸配布を開始しました。また、月2回発行から月1回へと発行回数の見直しも行いました。

見直し前の状況

発行回数／毎月1日(12頁)・15日(8頁)
配布方法・部数／

新聞折込	(51,600部)
ポスティング	(14,682部)
窓口配布	(8,200部)
アプリ配信	(16,669件)
ホームページ	(3,400件)

2025年5月現在

広報紙が届いていない
世帯が増えています

新聞折込が半減／

104,000部 (2016年)
51,600部 (2025年5月)

全戸配布により 148,000部(8月号) 発行へ



紙で広く確実に届け、デジタルで詳しく・タイムリーに伝える

7月号からプレゼント付広報アンケートを実施し、広報紙の読みやすさや情報の入手方法などについて毎月市民からヒアリングを行っています。

「どの方法で広報あかしを読んでいますか」の質問に対して

- 「紙」で読んでいる人が93.7%と圧倒的に多く、広報あかしは依然として紙媒体が中心となっています。また、30代・40代を含む幅広い年代で紙の利用率は9割前後と高く、「高齢者は紙、若者はデジタル」という単純な構図ではないことが分かった。
- 一方、デジタル媒体で読んでいる人は11.0%。紙とデジタルを併用している人もいるため、紙を基本としながらデジタルも利用する層が一定数存在すると考えられる。

全戸配布で「届ける」



市政情報を
全世帯のもとに
確実に届ける。

紙で「気づいてもらう」 手にとってもらう

ポストに入っていれば
市政情報に触れる機会
が生まれる。



デジタルで「深掘りする」

紙面では紹介しきれない情報、
最新情報、申請ページなどを
ホームページやSNSに
つなげる。



市政情報を市民に直接届け、自然に情報に触れてもらうために、「紙媒体」が
現在も重要な役割があると考えられ、「紙」の有用性を改めて認識する結果となりました。

Q：どの方法で広報あかしを読んでいますか（回答者 599 人、複数回答）

読み方	回答数	割合
紙	561 人	93.7%
ホームページ (公式 LINE・X・Facebook・Instagram 含む)	66 人	11.0%
マチイロアプリ	8 人	1.3%

30 代・40 代でも 9 割以上が紙を利用している。
デジタル化が進んでいても、広報紙の閲覧については、
幅広い世代が紙を利用していることが分かります。

年代	紙	デジタル
19 歳以下	80.0%	20.0%
20 代	84.6%	17.3%
30 代	93.2%	14.2%
40 代	92.0%	11.4%
50 代	95.2%	9.5%
60 代	96.7%	10.7%
70 代	97.0%	12.1%
80 代	100%	0%

Q：明石市からの情報・お知らせをどの方法で入手しているか（回答者 599 人、複数回答）

情報入手方法	回答数	割合
広報あかし（広報紙）	563 人	94.0%
地域情報誌・地域情報サイト	185 人	30.9%
自治会などからの回覧文書	142 人	23.7%
公式 SNS	137 人	22.9%
市ホームページ	119 人	19.9%
新聞（日刊紙）	73 人	12.2%
明石ケーブルテレビ	23 人	3.8%
テレビ（明石ケーブルテレビ以外）	14 人	2.3%
その他	13 人	2.2%
ラジオ	3 人	0.5%

市政情報の入手方法として「広報あかし」が果たす役割が大きいことが分かります。

自由記述から

- 毎月紙で配布していただくようになったおかげで、今まで知りようがなかったイベントや相談に関する情報を何気なく得られるようになりました。配布以前に PDF が市のホームページに掲載されていることは知っていましたが、すっかり存在を忘れてしまい、アクセスが習慣化することはありませんでした。毎月配布があると、何もなくても目を通しますし、いざ情報が必要になったときに、「確か広報あかしに記載があったな」と思い返すことができます（30 代女性）。
- 終活をかねて新聞をとるのをやめました。全戸配布になって助かります。ネットでも見れますが、やはり紙の方が見やすいので。前向きに取り組まれている姿勢に感動です（60 代女性）。
- ネットでは知れないいろんな情報が載っていて、読んでいて楽しいです（30 代女性）。